



令和 3 年 1 月 1 日 現在	1,953 世帯
総世帯数	4,802 人
総人口	2,346 人
男	2,456 人
女	

新年の挨拶



藤牧 隆
町会連合会長

謹んで新春のお慶びを申し上げます。コロナ禍の新年となり、遠方のご家族が帰省を自粛するなど我慢の新年を迎えることと思います。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大により世界中が未曾有の恐怖を味わうと共に、その対策に明け暮れた一年となりました。町会連合会でも通常の会議が出来ない、地域の伝統行事、スポーツや文化事業が自粛となるなど大変な一年でしたが、いままで気付かなかった組織の規約の見直し、事業開催の工夫など、新しい日常に合わせた見直しが出来た事は良かったと思っています。

「密」と言う言葉には親しみという意味もあるそうです。こういう時だからこそ家族や隣近所の絆を密にして支え合

う事が大切です。

一日も早い新型コロナウイルスの終息と当たり前の毎日が訪れることを願い、また今年一年の皆様方のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



上條 温
相談役

新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちの日常が大きく揺さぶられました。三密を避けるために神林でも各団体の総会が書面審査になったり、各種イベントが中止を余儀なくされました。そんな中ですが地区内のインフラ整備を進めています。神林中央線（山雅街道）の舗装改修工事は神林神社まで終了し、残る下神公民館までの間は来年度実施します。下神通学路部分の歩道帯整備は、今年度中に整備します。このほか川東公民館前道路、川西から鎖川沿いを北



塩原 秀俊
公民館長

新年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年はコロナウイルスの感染予防対策を取りながらの公民館活動となりました。

文化祭においても 50 回目を迎える年でしたので、盛大に行う予定で進めていましたが、中止とし、展示会のみとさせていただきます。そこでは、多くの出品があり、展示会当日も多くの方が来場され、展示会を開催して良かったと感じました。

これからもコロナウイルス感染予防対策を取りながら事業を進めていかなければいけません。神林で感染者が出た場合、感染者やその家族を非難するのではなく、助けあえると信じています。

最後に皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈りし、新年の挨拶とさせていただきます。

特選目指して

句会を楽しむ

神林公民館で毎月第 2 火曜 日午後 1 時半から 3 時頃まで俳句講座が開催されています。

俳句に興味があり講座をやってほしいという地区内からの要望に応え、塩原公民館長が講座を立ち上げました。

現代俳句協会副会長で俳句誌「岳（たけ）」編集長をやっておられる小林貴子先生を講師にお招きし、俳句の基礎を学びながら句会を楽しんでいます。

マスクの着用や席の間隔を空ける等の新型コロナウイルス感染症対策をとりながらの開催ですが、15 名ほどが参加しています。参加者から出された句を小林先生の豊富な



句会の様子

過去の特選

梅雨晴間 窓いっぱい 機体かな
通り雨 やみて涼風 吹き渡る
涼風が 頬さわりゆく 夜の庭
コロナ禍や 諸行無常と 月眺む
稲架掛けが 月のあかりに 助けられ
秋の暮 飛行機雲の 一文字
秋の虫 元氣出せよと ひとりごと
寒野菜 寒さこらえて 甘くなる
しらじらと 橋のたもとに ねこじやらし

キーワードはなに？

本紙神林版の記事内にキーワードの文字が散りばめられています。見つけて言葉にしてください。わかった方は神林公民館に備え付けの用紙に必要事項を記入してご応募ください。アンケートにお答えいただいた正解者の中から抽選で 10 名に 500 円分の図書カードをプレゼント！締切は 2 月 26 日 (金)、当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。多数のご応募お待ちしております！

【前回の答え】

こーとーとらへる

【今回のキーワード】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

知識から一句一句丁寧に説明をされていて、日本語の深い勉強になります。まだまだ参加者募集中です。

郷土の偉人
(後編)上條信山先生の書と
人となりをとどめます

(本文中、上條先生の敬称は省略させていただきます)

信山は書の発展と後進の育成の場として「書象会」(しよしようかい)を創設し、書の普及に努めました。神林公民館のボールペン字講座で講師を務める上條和恵(恵香)さんは「勤務した小学校に掲げられた信山の書に感動して学ぶ契機になりました。スマートでデザインで厳しさの中にも温かみのある先生でした。仲間とともに楽しい時間を持つことができました」と懐かしみました。

後編では身近にある信山の書や揮毫された碑をご紹介します。

「清流」せいりゅう

・1994年(平成6年)建立。碑文には昭和17年、第二次世界大戦の最中、川西耕地整理組合が「この重大局面にあつて農家経営の革新を行うにつき養蚕から水田への転換を図る」ことを目指して水田先進地を視察し、幾多の困難を乗り越えて開田工事を推し進めて今日の水田農業の基盤を固めた経緯が記されています。



川西開田アンダーパス北側

「満城流水香」まんじょうりゅうすいかぐわし

・禅語。この言葉の前句には、「一夜落花雨」いちやらつかのあめ、という語があります。夜降った大雨で花びらは散ってしまっただけで、川面に花びらが浮かんで町中が淡い香りに包まれている。から転じて師の大切な教えが説かれると、それを聞いた全ての人の心が春の花のような輝きにおおわれるの意味。



川西公民館蔵



川西筒井阿弥陀堂蔵



川西公民館蔵



JA 神林支所蔵

「心豪」しんごう

・「豪」とは強いことを意味し、能力が秀でていてのこと。意思の強い人のことを表します。

「風雪磨人」ふうせつまじん

・風雪が人を磨く。風雪にさらされるような環境は人を逞しく磨きあげるという意味。

「天下無双」てんかむそう

・天下に並ぶものがないほどの、優れた人物のことをいいます。

「望郷」ぼうきょう

・1996年(平成8年)地区住民全戸の協力により建立。最晩年89歳作。故郷への熱い思いが伝わってきます。地区住民には記念のレプリカが配られました。



神林公民館前庭

信山が遺した作品は公民館や学校、地域で輝きを放っています。まちの宝として大切にしていきたいですね。2002年にオープンした松本市美術館では「上條信山記念展示室」を設け、広く市民のみなさまに創作の軌跡とその作品を展示・紹介しています。足を運ばれて、郷土の偉人の足跡に思いを馳せてはいかがでしょう。



鎖川

昨年は何もかもが初めての経験で世界中の常識が大きく変わった1年でした。

▼4月の自粛生活をきつかけにして自宅からアルウィンに行き1周するウォーキングを始めました。歩いていると多くの自動車が脇を走り去り、先の信号で停止し渋滞となっていました。▼昨年テレビで、1989年に封切られた映画「バック・トゥ・ザ・フューチャーパート2」が放映されていました。この中で2015年には自動車は空を飛んでいる設定でしたが、現実はずっと車社会で、なくてはならない存在で、朝夕や土日を中心に主要道路では渋滞が発生しています。最近特に感じるのは交差点で右折時になかなか曲がれないことです。以前は私も信号の変わりかけでも無理な右折をしていました。信号が短く数台しか進まないこともイヤライラを増加させました。信号1回分待ってもたいして変わらないと考えると無理をせず運転ができました。▼コロナ禍の中で気持ちにもゆとりがなくなっているように感じますが、今年は穏やかに過ごせればと願います。